

01 教会ニュース

私たちに下さった神様のプレゼント

生ける神様を見つめられる祝福のプレゼントがあふれる万民中央教会、聖霊の働きのうちに美しい賛美を下された神様に感謝する。

02 いのちのみことば_十戒シリーズ6

殺してはならない

人のいのちを害することだけでなく、兄弟を憎んだり人につまずきを与えることも霊的な殺人になる。

03 世界のマンミン

闇から光へと導かれた主

ゲームとインターネット、酒と麻薬にふけて闇の中をさまざつた後、主の恵みによって幸せを見つけた世界のマンミンの聖徒たちの話。

支教会4月スケジュール

04 証し

「私の人生が再創造されました」

病気で不安な人生だったが、真実の牧者に会って真理の人に変えられ、新しい人生を送っているシン・ヘン Chol 長老の証し。

万民ニュース

第149号 2015. 3. 22.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

再創造の神の力が現れている教会

聖書がまことであることを証する聖霊のみわざ、奇跡の甘い水、マンミン賛美

生ける神様は今日も再創造の力で聖書にあるみわざを私たちにを見せて、まことの信仰を持てるように大なる愛を表現しておられる。出エジプト記15章25節にあるマラの苦い水が甘い水になったみわざのように、現在でもムアン万民教会前の海辺の塩辛い水が堂会長イ・ジェロク牧師の祈りを通して甘い水に変わり、信仰によって使うとき、いやしと答えのみわざを体験している。

また出エジプト記16章13-14節で、荒野の生活をしているイスラエルの民に神様がマナとうずらを下さったように、夏になれば神様が遣わしてくださったトンボの群れがマンミンの聖徒たちに親しげに飛んできてとまり、聖徒たちは神様の愛を感じている。

さらに使徒の働き19章11-12節に、使徒パウロの身か

らはずした手ぬぐいを通して驚くべき奇蹟が現れたように、堂会長イ・ジェロク牧師に祈りを受けたハンカチを通して神の力あるわざが現れている(3面参照)。

使徒の働き2章43-47節に記されている初代教会のように、万民中央教会の聖徒たちは不思議なわざとし、そして神の力を体験している、毎日聖殿に集まり、祈って互いに施しをして、熱く福音を伝えている。

聖書のみわざで欠かせないものがあるが、それは申命記31章19節と22節にイスラエルの民が約束の土地カナンに入った後も神のこぼを心に留めて守り行うように、預言者モーセを通して歌を下さったことである。私たちの教会にも2009年2月3日、「主の告白」を始めに神様が賛美を下り始めた。聖徒の心を浄化させて、神様

が喜んで受けられるような賛美を下されたのである。これに聖徒たちが神様の愛を感じて美しい天国への望みが加わり、心がきれいで善に変えられるみわざを体験している。

今年2月6日の金曜徹夜礼拝1部礼拝の時には、マンミン賛美6周年を迎えて神様に感謝と栄光をお帰しする時間があった。芸能委員会委員長イ・ヒジン牧師は「賛美を受けるにふさわしい方2」(イザヤ43:21)という説教で、賛美でその栄誉を宣べ伝えるようにされた神様がこれまでに下さったマンミン賛美のうち9曲を挙げ、それらに込められた意味を説明した。次いで全聖徒が心一つにして賛美で感謝と栄光を帰した。マンミン賛美には神様の愛と恵みがたっぷり込められている。

父よ、わが父よ
わが涙見られ
時になったので
みもとに参ります
召された者たちを
父にゆだねます
御旨をなされ
栄光を受けたまえ
わたしはいなくても
そばにともいます
ここに父の愛
父の愛刻みたまえ

「主の告白」
Copyright © 2009.3.25 Administered by Manmin Central Church. All rights reserved. Used by permission.

あめより下る奇蹟の水
うるわしい光にとり巻かれ
あめより下る奇蹟の水
主の力、祈り聞かれ生ける水に
いのち生かし病をいやし
霊の目開き虹を見る
天の栄光仰ぎ見る
神のされた偉大なわざ
この世にはない父より来た水
うるわしい光世を染めて
天の栄光仰ぎ見る
信じる者に答える

「奇蹟の水」
Copyright © 2009.3.11 Administered by Manmin Central Church. All rights reserved. Used by permission.

きらきらひらひら
白い雪
天から降ってきて
トンボになりました
神様の恵み
手にとまって
かわいくきれいに
心に沁みます

「トンボ」
Copyright © 2013.3.20 Administered by Manmin Central Church. All rights reserved. Used by permission.



聖書66巻に記された神のみわざをそのまま信じて求める人は今日、再創造の力を同じように体験できる。罪と悪がはびこった終わりの時に、神様に喜ばれる賛美をささげるための堂会長イ・ジェロク牧師の求めを通し、神様は「主の告白」という賛美を始めに現在まで246曲を発表できるように祝福してくださった。教会のHP(<http://www.manmin.org/KOREAN/>)のメニューバー「賛美」をクリックして「特別賛美」に入ればマンミン賛美が聞ける(現在韓国語のみ)。

「殺してはならない」



堂会長イ・ジェロク牧師

「殺してはならない」
(出エジプト記20:13)

のではありません。殺人そのものも恐ろしい罪なのに、しかも親が子どものいのちを奪うということは決してありえないことだと悟らなければなりません。

2. 兄弟を憎む場合

〈第一ヨハネ3:15〉に「兄弟を憎む者はみな、人殺しです。いうまでもなく、だれでも人を殺す者のうちに、永遠のいのちがとどまっていることはないのです。」とあります。ただ心で憎んでいるだけなのに人殺しと言われるのは、その罪と悪が根本的に憎しみという根から出てくるからです。憎しみがだんだん発展すれば、行いとしても相手に悪を行って、結局人殺しに至るのが見られます。

創世記4章に記されている人類初の殺人の罪を犯したカインも、その罪の根は憎しみでした。カインは神が自分のいけにえには目を留められず、弟のアベルのいけにえには目を留められると、アベルに対する憎しみが極まって、結局殺しまでしたのです。

兄弟を憎む心があれば、悪口を言って争ったり、ねたんだりそんだり、さばいて罪に定めて相手の過ちを伝えることも見られます。偽りを言ってだまし、害を与えたり、かたき同士になって付き合うこともない場合があります。このように憎しみのゆえ悪を行うすべてが結局は霊的に人殺しだということです(マタイ5:21-22)。

旧約時代は聖霊が来られなかったので、自分で心に割礼をして聖められることがやさしくありませんでした。しかし、新約時代は私たちの心に聖霊が来られ、心にある罪の性質まで捨てられるように強くしてください。ですから、行いで人を殺さないだけでなく、憎しみという罪の根まで心から捨てることができます。このように心から罪と悪を脱ぎ捨てて愛で完全に満たしていくと、神の愛と祝福が臨むようになります。

3. 人につまずきを与える場合

つまずくとは「爪先がものにひっかかって体がよろける。けつまずく。」という意味ですが、信仰にあって誰かにつまずきを与えるとは、相手が真理から外れるようにして、その人に害を与えることです。

たとえば「主日、家に大事な用事があります。礼拝に行かなくてもかまわないでしょうか」という質問を受けて、かじらぬ働き人が「そんなに大事な用事なら、

主日を汚してもどうしようもありません」と答えたとすれば、これは相手を死の道に行かせるようなことなので、霊的な殺人と言えます。あるいは「個人的に緊急にお金が必要ですが、教会の財政をしばらく使って返してもかまわないでしょうか」という質問に「返しておけるならかまいません」と答えるなら、これもまた神のみこころを正反対に教えることなので、相手につまずきを与えることです。

このように真理に逆らうことを教えて、いのちの道から外れるようにするのが霊的な殺人に当たります。時には間違った信仰上のアドバイスを、問題がもつて訓練を受けるようにすることがあります。決してこういうことがあってはいけなし、正しいアドバイスをする自信がないなら「後で答えさせていただきます」と言って、祈った後に正確に御霊に示されて、あるいは答えがわかるような方に質問をしてでも、正確な答えをしなければなりません。

また悪い言葉で他人の過ちをさばいて罪に定め、サタンの会衆を作って陰口をたたいたり、争いを引き起こしたりすることなども霊的な殺人に当たります。これによって兄弟が他の人を憎むようになり、悪を行うようにするからです。特に主のしもべや教会について非難する言葉を伝えて多くの人につまずきを与えたら、神の御前で必ず覚えられるようになります。

ところで、自分の悪のゆえ自らつまずくこともあります。イエス様は真理だけ行われましたが、悪いユダヤ人たちがイスカリオテ・ユダのような人は自分の悪のゆえつまずきました。ひょっとして相手の過ちを見て「あの人のせいで教会に行かない」と言うなら、これは相手がつまずきを与えたのではなく、自分の悪によるものです。

信頼できそうと思っていた人が真理に逆らうことを行ったからといって、神を離れる人もいます。たとえば、相手を信じて保証人になってあげたのに、それによって困るようになったということです。これは自分の信仰がまことの信仰でなかったことを証しているのです。しかも聖書には「保証人となつてはならない」とあるし、教会でも信仰の兄弟の間では金銭の取り引きをしてはならないと教えたのに、真理で見分けられず、みことばに従わなかったから被害をこうむったことなので、む

しろ悔い改めなければならないのです。

また、人を見てさばいて罪に定めてつまずいたなら、その人は自分の悪のゆえ他の人につまずきを与える可能性があります。本当に良い心であり、まことの信仰があるなら、仮に相手の欠けている姿を見ても、むしろ憐れんで祈るだけです。

また、みことばに引かかってつまずく人もいます。たとえば、十分の一献金をしてこそ祝福されるというみことばを伝えると、教会で物質を強調すると言って、気に障ってつまずくのです。また、神の力を語ると、肉の思いのため信じられないので、自ら心に引かかってつまずいたりもします。自分に真理を受け入れようとする良い心があるなら、伝えられるみことばのゆえつまずくことはないでしょう(マタイ11:6)、自分が闇の中にいるので、光である神のみことばに引かかるのです(ヨハネ11:10)。

このように人がつまずくこと自体が信仰が弱くて心に悪があるからですが、兄弟につまずきを与える人のほうにも責任があります。たとえば、真理のみことばも相手の信仰の量りに合わせて賢く伝えなければなりません。主を受け入れて聖霊を受けたばかりの人に「酒、タバコをやめなさい」と言ったり「主日には絶対に店を開いてはいけません」と教えたりするなら、まるで乳飲み子に硬い食物を食べさせるようなものです。無理に従っても心に重荷となったり、教会に来るのをあきらめてしまうこともあります。

本当に主を愛して魂を愛するなら、ひと言口にしても身を謹むことで相手につまずきを与えず、むしろ恵みと徳を高めるようになります。相手にとって重荷となって心が刺されるのではなく、希望を与えて行える力になるように教えなければなりません。

愛する聖徒の皆さん、

相手を愛するなら、どんな汚れも過ちも見えませんが(第一ヨハネ4:11)。ひょっとして大きい過ちを見つけたとしても、むしろ相手を憐れんで、変えられることを期待して力づけることができます。憎しみを徹底的に捨てて、敵をも愛された主の愛を持ってすべての人を愛する幸いな聖徒になり、天国で太陽のように輝く栄光の中にとどまりますよう、主の御名によって祝福して祈ります。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048



「ゲーム依存症から抜け出し、人生のまことの価値を感じながら生きています」

林洋子(24歳、東京田端万民教会)



▲ 以前の自分のように闇の中に生きている人々に聖潔の福音を伝えようと語学を勉強している林洋子姉妹。

私は2008年に中国にいましたが、母を通して万民中央教会を知った後、他の教会に通っていました。でも世の遊びに堕ち、ゲームやインターネットにはまり、「パラダイスぐらいには入れるだろう」と思いながら、実は地獄の入り口までも行っていたかもしれない、だらけた生活をしていました。目の欲を追い求め、暴力的なものや淫らなものを見続け、肉の快楽を追い求めてお酒もよく飲みました。不健康になっただけでなく、不安定で否定的、人に対して敵意を持つ冷たい心になってしまいました。「このままではいけない」とわかっている、どうすることもできませんでした。子どもの頃から両親に対してもあまり心が開かず、友だちもあまりできなかった、いつか自分を閉じ込めるようになりました。ネットやゲームで安心感を求め、それだけが安心できる空間でした。それらがなくなったら居場所がなくなるようで、不安でたまり

ませんでした。2011年3月、日本でモーメントマグニチュード9.0の巨大地震が起こって、多くの人が死にました。記事や動画で多くの人が死んでいくのを見ました。それから約半月、私は夜もろくに眠れませんでした。携帯でニュースを読んで読み、涙を流していました。人の命はなんとはかないのか、人生がどんなにむなしのか感じました。命がまさに一瞬にしてなくなったのです。私は亡くなった人たちが今どこにいるのか考えるようになりました。私は天国と地獄を知っている、聖潔の福音も知っている。なのに私はその人たちにこのことを伝えられなかったんだ！涙いっばいになって私は決めました。「全世界に本当の喜びと幸せを伝える人になろう」と。その時から私は変わり始めました。

その後、夢を見ました。私は布団で寝ていましたが、ふと目を開けると、牧者が私のパソコンの前に座って画面を見ておられました。その後、私のところへやって来て頭を撫でながら「まだ時間は早い、もう少し休んでおいで」と言い、私はまた眠りについという夢でした。私は堂会長先生の細やかで温かい心を感じてとても幸せで「このまま生きてはいけません」と決断しました。いつかパソコンの中からゲームやアニメ

の画像が消え、毎日1分でも祈ろうと、1章でも聖書を読もうと努力し始めました。礼拝中もメモをよくとるようになりました。2013年に日本へ行き、東京田端万民教会の一員となりましたが、担任のチョン・ギョング牧師先生や聖徒の皆さんがとてもよくしてくれて、満たされて、楽しくて、平日は日曜日がとても待ち遠しかったです。それでも当時の一番の悩みが「愛を感じれない」ことでした。「心が鈍っている」とも言いました。ある時、日本の聖徒とイ・ヒソン牧師先生との面会の後、先生が私のところにやって来て頭を撫でてくださり、初めて牧者の愛を感じたのです。その出来事が私の心に火をつけて、私は昔の私でなくなりました。現在、私はレベ族になって牧者と世界に出ていきたいという大きな夢を見て、大学院で言語学を学んでいます。中国語、英語、韓国語も勉強しています。日本語と中国語に翻訳された堂会長先生の信仰書もほとんど読みました。東京田端万民教会では賛美チームのリーダーと青年宣教会の総務の使命などを果たして、青年宣教会の情報誌も作っています。墮落した生活の中で苦しんでいた私をマンミンへと導いてくださり、ずっと感じたかった愛を感じさせてくださった神様に感謝して栄光をお帰しします。



「神の力の込められたハンカチの祈りで麻薬中毒から解放されました」

レイ・ドムドム聖徒(40歳、フィリピン・セブ万民教会)



▲ 神様の恵みによってとうてい抜け出せそうもなかった麻薬の泥沼から解放されたレイ・ドムドム聖徒(右から二人目)と妻(左から二人目)、三人の子どもたち

そうするうちに家内に出会って結婚しましたが、幸せはつかの間でした。

私は19歳の時から麻薬をしてタバコを吸って酒を飲んでいました。幻覚状態になると、いつの間にか疲れがなくなっていました。

二人の娘と息子一人を持って仲良く暮らしているようでしたが、私は酒と麻薬を買わなければならなかった、家内に月給全部を生活費としてあげませんでした。だから家内とけんかをよくしました。家内は私が酒と麻薬を断ち切れなかったことを全然知らなかったのです。こんな中、家内は2011年11月からセブ万民教会に通い始めました。私も2012年1月16日、家族と一緒に教会に足を運ぶようになりました。けれど悪い習慣は相変わらずで、これがなければ自分の人生がとても退屈になりそうでした。2014年にはほとんど6か月間、礼拝もささげなかったのです。状況はますます悪くなっていき、麻薬を服用しなければ体がとても疲れました。2014年12月頃には、使っていた麻薬が買えなくて他のものを買って飲みましたが、頭が震えて口から泡

が出てき始めました。急いで病院に行きましたが、お医者さんも私の症状が理解できませんでした。家内はこんな私の姿にうろたえ、切羽詰った家族は堂会長イ・ジェロク牧師先生が祈って神の力の込められたハンカチ(使徒19:11-12)で祈りを受けようと教会に行きました。担任のソン・スク牧師先生のハンカチの祈りを受けた後、私の心はとても安らぐようになりました。それ以後、私は麻薬と酒などの悪い習慣を一度に断ち切れる力をいただきました。ハレルヤ！このように驚くべき神の力あるわざを体験して、家庭は仲睦まじくなって、信仰生活も一生懸命しています。罪と悪の泥沼から私を引き上げて助けてくださった牧者の神様に、すべての感謝と栄光をお帰しします

4月支教会スケジュール

4月8日(水)	沖縄万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)	4月24日(金)	大阪万民教会	創立16周年記念礼拝(講師:イ・ヒソン牧師)
4月19日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みや子牧師)	4月26日(日)	舞鶴万民教会	創立10周年記念礼拝(講師:イ・ヒソン牧師)
4月19日(日)	東京万民教会	権能いやし聖会(講師:崔ピョンラン牧師)	4月29日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 承吉牧師)
4月19日(日)	東京田端万民教会	特別いやし集会(講師:チョン・ギョング牧師)	4月29日(水)	松本万民教会	リバイバルいやし聖会(講師:伊藤正明牧師)
4月22日(水)	旭川万民教会	創立16周年記念礼拝・勸士就任式(講師:イ・ヒソン牧師)			

「愛なる神様を見つけて 私の人生が180度変えられました」

1984年1月の朝、駆け足をしていた時のことです。15トンのダンプトラックが覆いかぶさる大事故に遭い、道路の上に転がっていた私に死の恐怖が襲ってきました。「命が一瞬にして終るんだな！」と思いました。その瞬間「神様！助けてくだされば教会に通って善を行います」という言葉が出て、私は全くけがをしなかったのです。

アルコール依存症、うつ病などで人生をあきらめたかったが

この事があった後、その年の7月から教会に通い始めましたが、神様のみことばを知らないから信仰を持ってなくて、日曜クリスチャンにとどまっていた。しかも小さい頃から親がくれる酒を飲んで成長したので、私は酒を飲むことが自然だったし、楽しみの一つでした。

1989年に結婚した後も同じでした。夫婦げんかも多くて家内を殴ることもありました。三人の娘を生んだ後も、私の生き方は変わりませんでした。互いに愛さなければならぬ夫婦が憎み合って、けんかして、敵のように感じられました。結局、アルコール依存症の症状に胃腸障害まで起こりました。

酒を飲まなければ不安で、体がぶるぶる震えました。普通の人ならば理解してやり過ぎすことも、是非を論じて憤ったり恨みを抱くなど、一日一日が苦しみでした。

1993年には事業(中央ブレーン:受納システム開発会社)を始めました。少ない資本で始めた事業なので不振だから、ますます借金だけが増えていきました。財政的な圧迫に加えてうまくいくことがないから、すべてに意欲がなくて、対人恐怖症にうつ病まで重なりました。人生をあきらめたい時が、二回ではありませんでした。

こんな中でも事業のために教会には1か月に3回くらい出席して、いつも神様の前に悔い改めて、毎日「神様！酒を飲んで罪を犯して申し訳ありません。いのちのみことばがある生きている教会に導かれ、信仰生活をちゃんとして人間らしく生きるようにしてください」と祈っていました。

身と心をいやす愛なる神様を見つけて

そのうちにナ・ソルヒョン執事さんの導きで万民中央教会に行くようになりました。2002年11月15日、金曜徹夜礼拝をささげながら、説教の前に上映するマンミンマガジンで「2002年イ・ジェロク牧師招へいインド連合大聖会」を見ました。延べ人数300万人以上が集まった聖会の場面は感動そのものでした。

続いて堂会長イ・ジェロク牧師先生が創世記講解の説教をされましたが、心の中にある罪を捨てて善良に生きなければならないことを強調する声はまるで雷のような神様の声として迫ってきました。神様がいのちのみことばがある生きている教会に導かれたと確信して、主日に信者として登録しました。

この時、堂会長先生の証し手記『死の上がり櫃で味わう永生』という本をプレゼントされました。これを読んだ私は真実の牧者に会ったという喜びでいっぱいでした。また、毎週主日の説教を聞いて、神様が望んでおられるまことの信仰生活は、真理に逆らう心を捨てて主の心に似せられていくことだと悟るようになったのです。

酒、タバコをやめたことはもちろん、堂会長先生のいやしの祈りを受けてアルコール依存症と胃腸障害も完全にいやされました。賛美が好きなので歌謡、ポップ、クラシックのレコード2000枚余りを捨てて、毎晩聖殿であるダニエル徹夜祈禱会に参加しました。罪の重荷を捨てて愛に満ちた聖徒の交わりをするようになると、対人恐怖症とうつ病もなくなりました。ハレルヤ！

すべてにおいて霊肉ともに祝福があふれ

このように霊的な問題が解決されると、事業の場にも祝福が臨みました。同じ職種の人たちは転業するなど困っていましたが、私は契約も順調に成立して仕事が増えました。神様の恵みに感謝して、神の国を実現することならば何でも役に立とうと努力しました。

すると神様は、自分の主張が強くて家内とも完全に平和をつくれなことを思い起こさせてくださって、心を砕いて罪を告白する恵みを下さいました。その後、教会に来て1年目でセルグループの長になり、後には宣教会の組長と副会長、教区の組長、大大教区の総務組長に続き、組長連合会の副会長の使命が与えられました。熱心に使命を果たしていたある日、まことに大切なのは心の真理に逆らうものを脱ぎ捨てて御霊に属する心で忠実に仕えることだと悟って、自分はどうなのか顧みる時間がありました。

私は厳しい両親の下で8人兄弟の7番目として生まれて、赦し、理解、譲ることよりは正しい正しくないがはっきりしていて、自己中心的な性格でした。また内気な上に自尊心も強かったのです。それで断食して祈り、悔い改めながら相手の立場になってみようとなりました。自分はなくてただ主だけが私のうちに満ちていることを慕って、まめに自分を打ち砕いていきました。また、堂会長先生が海外聖会を導かれるたびに、断食で参加して切に祈りました。すると2014年3月31日、神様が望んでおられる美しい御霊に属する心になる祝福をいただきました。このように変えられた私の姿を見て、大腸がんの抗がん治療を受けていた一番上の姉が直ちに教会に来て、堂会長先生の祈りを受けて完治と判定されました。ソウルメトロに勤めている一番下の姉も伝道されて教会に来るようになり、駅長から昇進して150の駅を総括する祝福をいただきました。母も健康に信仰生活を一緒にしています。

私は終わりの時、尊い教会に出会って、神の国の実現にあずかれるということがとてもうれしくて感謝です。家庭にも、愛する家内と三人の娘と一緒に天国の望みのうちに生きていくので、幸せがあふれています。私に出会っていやして下さり、祝福された人に変えさせて下さった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をお帰します。

私はみんなに叫びたいです。「神の力で悪い心が良い心に変えられて性分も変わり、病気と人生の問題が解決されて祝福があふれている万民中央教会に来てみてください!!」



愛する妻、三人の娘と一緒にのシン・ヘンチョル長老 (56歳、2大大15教区)

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

・イエス・キリスト飯田万民教会

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

・名古屋万民教会

〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

・イエス・キリスト山形万民教会

〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

・イエス・キリスト別府万民教会

〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

・イエス・キリスト大阪万民教会

〒591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.osmanmin.com/>

・イエス・キリスト旭川万民教会

〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

・イエス・キリスト東京田端万民教会

〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

・イエス・キリスト松本万民教会

〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

・イエス・キリスト舞鶴万民教会

〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

・岡山万民教会

〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

・イエス・キリスト東京万民教会

(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

・イエス・キリスト沖縄万民教会

〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472